

感染状況・医療提供体制の分析(4月24日公表)

【岡山県専門家有志】

(東京都統括コメント参照)

詳細



区分	モニタリング項目 公表の前週(月～日)の合計		前回の数値 (4月17日公表) 4月7日～4月13日	現在の数値 (4月24日公表) 4月14日～4月20日	前回との比較	分析コメント	
感染状況	① 定点当たり 患者報告数 (注:報告者数は、県内50定点医療機関において、1週間に診断した患者数。定点当たり数は、1医療機関当たりの、1週間での平均患者数。)	報告数	162人	114人	→	感染状況 コメント	レベル1. 感染者数は一定程度にとどまっている 定点当たり新型コロナウイルス感染症(COVID-19)報告数は2.28人と減少。全国的にも感染者数は減少傾向。状況に応じたマスクの適正使用、適切な換気が必要となる。特にハイリスクな方へはうつさないよう配慮を。 入院患者数やや減少。重症化する患者は継続的に発生。ハイリスク患者は早期診断・早期治療が必要。 季節性インフルエンザも減少(定点当たり1.74人)。インフルエンザ注意報発令中。基本的な感染対策はCOVID-19と同じ。百日咳が増加しており注意が必要。
		定点当たり数	3.24人	2.28人	→		
		報告数に占める60歳以上の割合	45.1%	28.9%	→		
	② 保健所別 定点当たり 患者報告数 (注:定点医療機関は、地域により患者数や患者の年齢構成にばらつきがあり、地域別の単純比較は多少の問題があるが、同じ地域で時系列の変動を見て、流行の推移を見るには有用)	岡山市保健所	1.33人	1.11人	→		
		倉敷市保健所	6.83人	3.67人	→		
		備前保健所	3.25人	2.25人	→		
		備中保健所	4.40人	4.60人	→		
		備北保健所	2.25人	2.75人	→		
		真庭保健所	2.00人	2.00人	→		
		美作保健所	1.60人	0.60人	→		
入院状況	③ 入院患者数 (入院基幹定点サーベイランスより)		12人	9人	→		
	④ 人工呼吸器利用 (入院基幹定点サーベイランスより)		0人	0人	→		

*入院状況については、基幹定点医療機関(5箇所)での入院基幹定点サーベイランスより取得。感染状況コメントの中に、医療提供体制に関するコメントも付記します。